

図書・雑誌を探す

雑誌論文検索データベース

🌐 [CiNii Articles](http://ci.nii.ac.jp/) <<http://ci.nii.ac.jp/>>

学術雑誌論文・記事を中心としたデータベース。一部全文閲覧が可能。

📄 [magazineplus](#) <データベース・ジャーナル一覧>

一般雑誌論文・記事を中心としたデータベース。

雑誌論文の検索例

🔍 CiNii Articles「博物館 文化財」(出版年:2010～)で検索→257件(2014/02/14現在)

📄 「[埋蔵文化財出土情報のデジタル・アーカイブ化に関する実践的研究](#)」
黒須亜希子『[年会論文集](#)』(27), 146-149, 2011-08-20 ※Web公開論文。

📄 「[文化財レスキューと遠野](#)」 前川さおり『[山形大学歴史・地理・人類学論集](#)』(14), 41-48, 2013-03-18
※Web公開論文。

その他の情報源

データベース/Webサイトの一例

🌐 [京都国立博物館収蔵資料データベース](http://www.kyohaku.go.jp/syuzou/index.html) <<http://www.kyohaku.go.jp/syuzou/index.html>>

京都国立博物館館蔵品の画像や文字情報を公開しているデータベース。通常の収蔵品データベースのほかに、国宝・重要文化財等の高精細画像検索データベース「KMN GALLERY」がある。

🌐 [文化遺産オンライン](http://bunka.nii.ac.jp/Index.do) <<http://bunka.nii.ac.jp/Index.do>>

文化庁が運営する文化遺産に関するポータルサイト。各カテゴリから文化財の画像が閲覧できる「ギャラリー」や、詳細なデータを検索・閲覧可能な「文化遺産データベース」などがある。

🌐 [ミュージアムデータベース](http://artscape.jp/mdb/mdb.php) <<http://artscape.jp/mdb/mdb.php>>

大日本印刷株式会社が運営するWebマガジン「artscape」内にある博物館データベース。博物館のジャンルや地域別から検索が可能。展覧会も検索できる。

🌐 [インターネットミュージアム](http://www.museum.or.jp/) <<http://www.museum.or.jp/>>

全国7800館のミュージアム情報を紹介するポータルサイト。全国各地の博物館や展覧会情報を検索可能。

🌐 [nihuiNT一人間文化研究機構 統合検索システム](http://nihuint.minpaku.ac.jp/GlobalFinder/cgi/Start.exe)
<<http://nihuint.minpaku.ac.jp/GlobalFinder/cgi/Start.exe>>

人間文化研究機構が運営する統合検索システム。参加機関ごとの資料を様々なカテゴリから検索・閲覧可能。

🌐 [日本博物館協会ホームページ](http://www.j-muse.or.jp/) <<http://www.j-muse.or.jp/>>

日本博物館協会のホームページ。全国の会員館の詳細情報を検索・閲覧可能。

相互利用

本学に所蔵されていない場合は、他大学の所蔵資料を利用することができます。詳しくは「[相互利用](#)」(調べ方案内)を参照してください。

博物館学

下調べ

百科事典/辞・事典データベース

百科事典は、あらゆるテーマ(分野)について解説した資料です。テーマの概要や関連するキーワードを調べる時に役立ちます。百科事典は、図書館2階中央レファレンスブックコーナーに置かれています。

百科事典/辞・事典データベースの一例

📖 『[日本大百科全書](#)』(小学館 1984)地下書庫B2-3 31/043685/25/-18
18巻p637「博物館」

📄 [JapanKnowledge](#) <データベース・ジャーナル一覧>

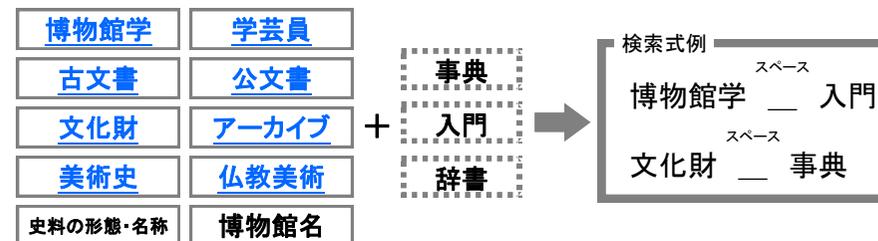
『国史大辞典』・『日本歴史地名大系』・『日本人物文献目録』など辞書・事典を中心に収録したデータベース。全文閲覧が可能。叢書も一部収録あり。

🔍 「博物館」で検索→21件(2014/02/12現在)

キーワード

本学OPAC(蔵書検索)やデータベースを検索する際は、キーワードを組み合わせる必要資料を探しましょう。また、詳細検索画面から、条件を絞り込むことで検索結果が変わります。

本学OPACでの検索については、「[図書館サービス](#)」(調べ方案内)を参照してください。



※史料の形態・名称や博物館名などもキーワードになります。

仏像、古記録、浮世絵、大谷大学博物館など

入門書・参考図書を探す

P.1
下調べ
キーワード

入門書

入門書は、特定の分野の全体像や基礎知識について書かれています。

入門書の一例

📖『[図解博物館史](#)』 椎名仙卓(雄山閣出版 2000)図2F 069.02/Sh32

日本における博物館の歴史を各時代ごとに6章立ててまとめたもの。
巻末に「博物館法」あり。

📖『[学芸員になるには](#)』 深川雅文(ペリカン社 2002)図2F 069.3/F71

学芸員とはどのような職業かを現役学芸員の体験談やインタビューを交えて説明。
巻末に「なるにはフローチャート 学芸員」あり。

📖『[古文書入門](#)』 佐藤進一(法政大学出版局 2003)図2F 210.029/Sa85

古文書学についての概要から各種様式についての入門書。「古文書門例図版」、「地域別古文書集一覧」、「中世文書類出異体字・略字一覧」、「変体仮名一覧」、「索引」あり。

📖『[新しい博物館学](#)』(芙蓉書房出版 2008)図2F 069/Z3

博物館学における各分野を概説的にまとめたもの。巻末に「博物館関連法規」あり。

参考図書

参考図書は、用語や事柄を調べるための資料です。
タイトルに「辞書」や「事典」と入っていたり、図書館2階中央レファレンスブックコーナーにも置かれています。

参考図書の一例

📖『[くずし字解説辞典](#)』(東京堂出版 2003)総合研 210.029/Ko18

古文書等に書かれた「くずし字」を、書き始めて検索可能な辞典。巻末に「カタカナ一覧」、「扁旁くずし基準」、「かなもじの解説」、「くずし字検索一覧」、「音訓索引」あり。

📖『[古文書用語大辞典](#)』(新人物往来社 2006)図2Fレファレンス・ブック 210.029/Sa85

戦国期の一部を含む近世初頭から明治10年頃までの古文書に書かれている語彙や用語を解説した事典。

📖『[国宝・重要文化財よみかた辞典](#)』(日外アソシエーツ 2009)

図2Fレファレンス・ブック 709.1/N71

通称・国宝・重要文化財の正式名称・別称の読み仮名、作者や制作年代等といった基礎情報をまとめた辞典。巻頭に「親字音訓ガイド」、「検字表」あり。

📖『[博物館学事典](#)』(雄山閣 2011)図2F 069.03/Z3

博物館学に関する用語や人物名を解説した事典。
巻末に「用語・人名・博物館等・関係団体等・法令・投信・報告書等索引」あり。

P.2
参考図書

P.3
図雑誌

P.4
その雑誌の文情

図書・雑誌を探す

P.1
下調べ
キーワード

図書館には、分野ごとに資料が置かれています。
資料を探す時は、直接書架に行くか、本学OPACで検索しましょう。
2つの方法を組み合わせることで、より多くの資料を探することができます。

図書

検索する時は、テーマやキーワードをある程度限定すると効果的に検索できます。

図書の検索例(本学OPAC) ◆:[「博物館 文化財」で検索](#)→100件(2014/02/14現在)

📖『[博物館資料保存論](#)』 石崎武志(講談社 2012)図2F 069.4/I84

📖『[文化財学の新天地](#)』(吉川弘文館 2013)図2F 709.1/Ko49

叢書/シリーズの一例

📖『[新博物館学教科書](#)』(学文社)図2F 069/O29

全4巻。博物館学科目を2分野ごとにまとめたシリーズ。
巻末に「参考資料(1・4巻のみ)」、「索引」あり。

📖『[博物館の望ましい姿シリーズ](#)』(日本博物館協会)図2F 069/N71

全12巻。平成16年度～平成18年度の博物館における高齢者や外国人対応等の様々な事業に関する報告書。

P.2
参考図書

P.3
専門図書

テーマの書架に行ってみよう

図書には、内容によって分類記号が付与されています。
関連する資料が置いてある書架に行ってみよう、どのような資料があるか確認してみましょう。

分類記号	018.09	069	210.029	702.1～702.16	703.8	709～709.1
内容	文書館	博物館	古文書学	日本美術史	美術品目録	文化財

雑誌

雑誌は、定期的に発行され、複数の論文・記事が掲載された資料です。
図書よりも情報が早く、過去の研究成果を調べる時にも役立ちます。

雑誌の一例

📖『[博物館学雑誌](#)』(全日本博物館学会)地下書庫B1-1 60/02097

📖『[Museum](#)』(美術出版社)地下書庫B1-1 60/00774

P.4
その雑誌の文情